

入船小学校・奥沢小学校・天神小学校

統合協議会ニュース

《第4号》平成29年2月発行



第4回統合協議会を開催しました

2月3日（金）に奥沢小学校で第4回統合協議会を開催しました。新しい学校の教育目標やめざす子ども像、学校像、教師像などについて協議しました。また、3校児童による交流や通学の安全確保について報告がありました。



新しい学校の教育目標について



及川部会長
(奥沢小教頭)

「学校づくり部会」の及川部会長から、「統合奥沢小学校の学校イメージ（第2回統合協議会決定）」や、児童、保護者、地域へのアンケート結果など、子どもたちや保護者などの思いや願いを基に目指す子どもの姿をイメージし、新しい学校の「教育目標」を部会案としてまとめたことが報告され、協議の結果、了承されました。

「教育目標」とは、学校が形成したいと願う子ども像で、学校で行われるすべての教育活動は「教育目標」の実現を目指して行われています。

新しい学校の教育目標

夢をはぐくむ 奥沢小学校

深く学び 伝えあう子（知）

【目指す子ども像】自ら進んで学び、考え判断し行動できる子ども

なかよく やさしい子（徳）

【目指す子ども像】自他の命を尊重し、互いのよさを認め合い助け合う子ども

たくましく やりぬく子（体）

【目指す子ども像】健康や安全に気をつけ、進んで運動し、最後まで取り組む子ども

「夢をはぐくむ奥沢小学校」で学ぶことにより、自立した人間として広い視野を持ち、理想を実現しようとする高い志や意欲を持って、主体的に学びに向かい、必要な情報を判断し、自ら知識を深めて個性や能力を伸ばして、人生を切り拓いていく人間、対話や議論を通じて多様な人々と協働できる人間、そして変化の激しい社会の中でも、よりよい人生や社会の在り方を考え、課題を発見し、解決につなげていくことができる人間、そのような人間の育成を目指します。

学校像

- 子どもたちが夢をはぐくむために自らを高めることができる学校に
- ・安心して過ごせる楽しい学校
- ・一人一人の教育的ニーズに応える教育を推進する学校
- ・子どもたちの好ましい人間関係や教師との信頼関係がある温かな学校

教師像

- 子どもを認め、一人一人のよさを引き出すことのできる教師に
- ・子どもをよく理解し、一人一人を大切にする教師
- ・授業改善に取り組み、指導力のある教師
- ・子どもや保護者の気持ちに共感でき、信頼される教師

通学の安全確保について

「学校支援部会」の天山部会長から、通学の安全確保に向けた取組として、新しい学校への通学路について、夏期と冬期の道路状況で現地確認を実施したこと、今後、これらの結果を踏まえ、注意箇所等の対策の検討や通学安全マップの作成を進めていくことが、報告されました。



天山部会長
(天神小教頭)



夏期の現地確認



冬期の現地確認

3校児童による交流について

昨年12月20日と21日に3校児童による交流を行いました。今回は、統合に関係する1年生から4年生の児童が奥沢小学校に集まって、学年ごとに施設見学や交流授業を楽しみました。

改修が終わり、綺麗で快適になった奥沢小学校の施設を見学しました。



事前に用意してきた名刺を使って自己紹介を行いました。



3校の児童が合同でチームを作りドッジボールを行いました。



児童の様子や感想など

奥沢小学校の施設見学では、「学校全体が綺麗」「校舎が明るい」「トイレがホテルみたいだ」という児童からの感想が報告され、交流授業では、「普段は少人数でしかできないドッジボールが、たくさん的人数でできて喜んで」「ドッジボールチームを3校合同で作りゲームを行ったので、協力することができた」「名刺交換では、他校の児童の雰囲気をつかめたように思う」などといった児童の様子が報告されました。

問合せ先

事務局 小樽市教育委員会 適正配置担当
電話 0134-32-4111 (内線 537) FAX 0134-33-6608
メール gakko-tekisei@city.otaru.lg.jp

第5回統合協議会の日程は、決まり次第、市ホームページでお知らせします。

小樽市 学校再編 で検索